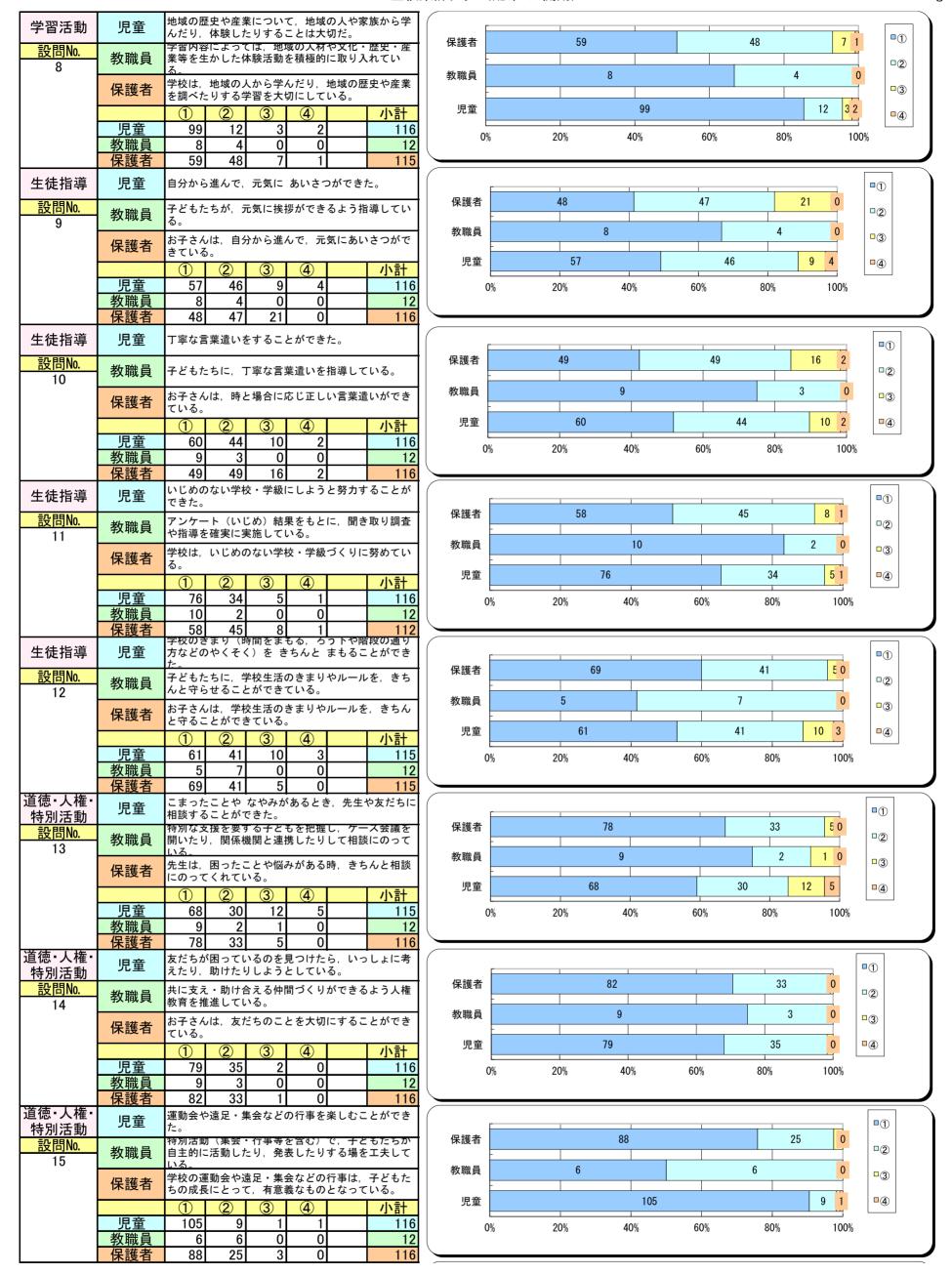
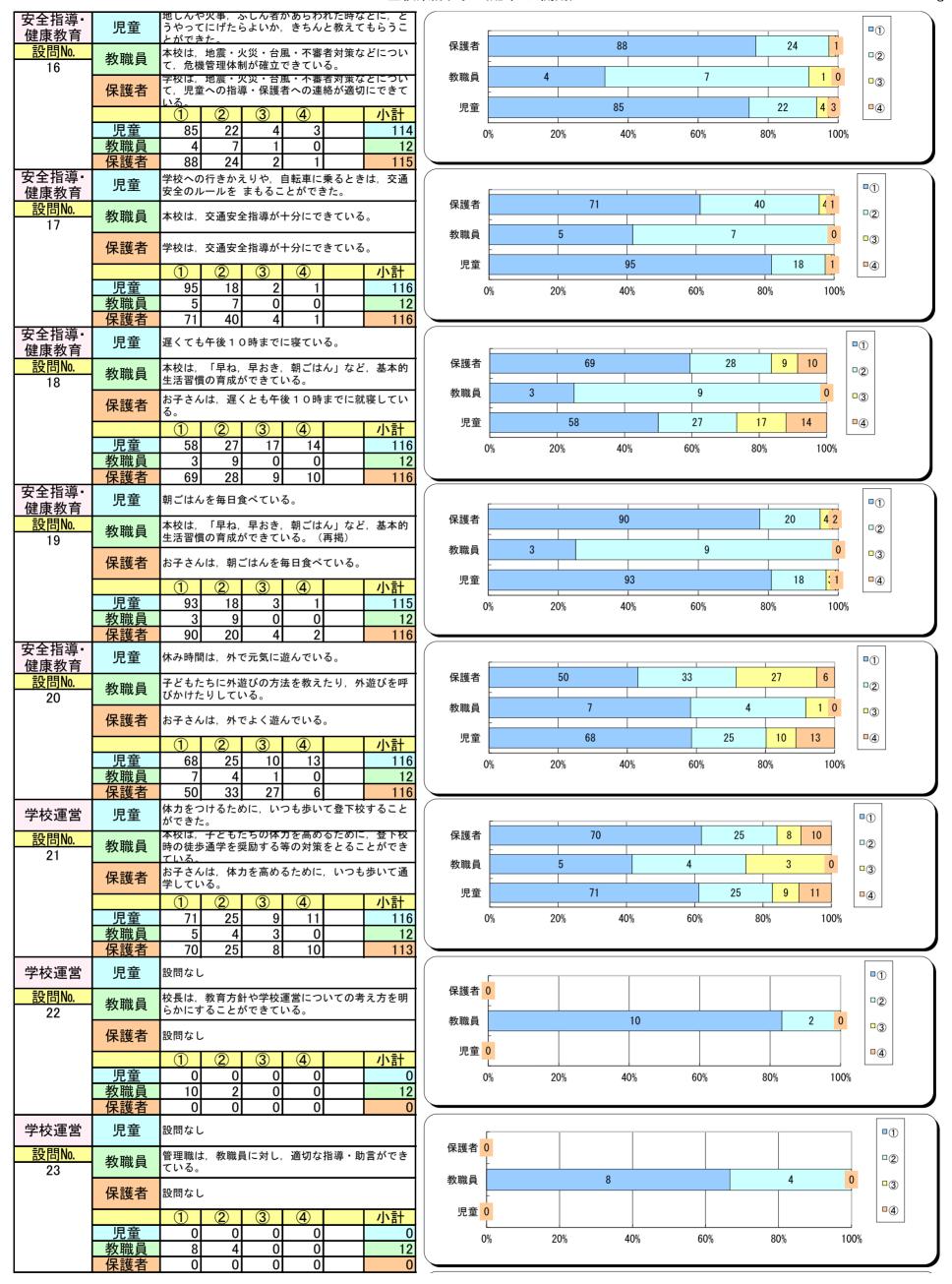
## 学校評価アンケート全校集計表 令和 4年度

凡例 ①…よくできた、②…だいたいできた、③…あまりできなかった、④…できなかった ※設問番号は、設問内容を対照させるため、アンケート用紙の設問No.とは一致しません。

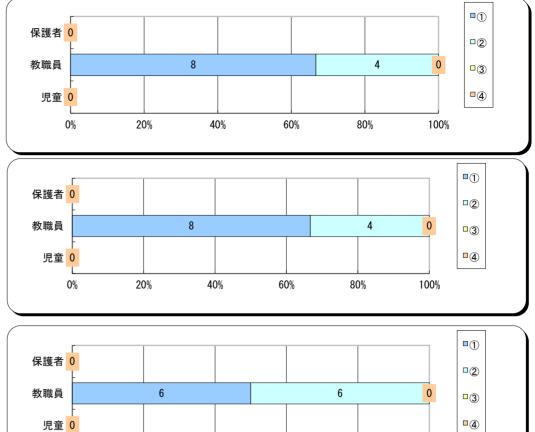
## 全校集計データ

学校生活 児童	項目	種別	質問内容(概略)								
数限											
保護者   子の人、果しい神経を示を違うとができている。   10   20   33   44   115   50   50   50   50   50   50   5				保護者		82		31	; 0		
中央	1			教職員 0							
投資		体设有	<b>る</b> 。	児童	73	3		39	2	<b>4</b>	
学校生活 2 3 1 3 0 15			73 39 1 2 115	0%	5 20%	40%	60%	80%	100%		
日本		保護者	82 31 3 0 116								
2		児童		保護者 0							
探護者   別はた   リ宝宝   68   35   6   5   11		教職員		<u> </u>				6	0	<b>2</b>	
野童		保護者									
数議員 6 6 0 0 0 12   10   10   10   10   10   10		児童	U U U U III	-		40%	60%			<b>4</b>	
学習活動			6 6 0 0 12	0,0	20/0	40/0	00 /0	0070	100/0		
設置   放	学校生活										
保護者		教職員		保護者	64			45	6 0		
円金	J	保護者	学校は、地域や保護者の願いを受け止め、信頼に応	教職員	6			6	0		
接uma		旧本	① ② ③ ④ 小計	児童 <mark>0</mark>						<b>4</b>	
学習活動 児童 学校の授集は、わかりやすくて楽しく物頭できた。		教職員	6 6 0 0 12	0%	20%	40%	60%	80%	100%		
接換性   投機者   大きにいる。   大きにもがられる。   大きにもがられる。   大きには、最近別の時間をとっている。   大きによりができている。   大きによりができている。   大きによりができている。   大きによりができている。   大きによりができている。   大きによりができている。   中の思ったことや考えたことを奏えしたり書いた。   中の思ったことや考えたことを奏えしたり書いた。   中の思ったことや考えたことを奏えしたり書いたりできている。   大きにおいる。   大きにおいては、一部できている。   大きにおいる。   大きに	<b>学型活動</b>										
(こし、振り返りの時間をとっている。   (記) 年間				保護者		86		29	0		
保護者   と、工夫することができている。			にし、振り返りの時間をとっている。	教職員	5		6		1 0		
児童   67   45   2   0   114   7   7   7   7   7   7   7   7   7		保護者 ————	と、工夫することができている。	-				45			
学習活動 児童 自分の思ったとや考えたことを発表したり書いた 10 16 17 2 2 3 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			67 45 2 0 114			40%	60%			<b>4</b>	
登問No.   10   2   3   4   11   1   16   16   17   17   10   10   10   10   10   10			86 29 1 0 116	0,0	20%	40/0	JO //I		100/0		
数職員 子ともたが考えたり、表現したりずる場をできる   大学では少く設定している。	学習活動	児童		促雜者	62			42	11 1		
保護者		教職員		-							
児童 69 30 16 1 116		保護者		教職員	6			6	0		
教職員   6   6   0   0   12   11   1   11   11   11		児童		児童					16 1	<b>4</b>	
学習活動 児童 宿題を毎日、きちんとしあげて出すことができた。   設問No. 教職員 基礎学力の定着を図る取組をすすめている。   保護者 お子さんは、宿題を毎日、きちんとしあげて出すことができている。   児童 85 27 2 2 116   教職員 8 4 0 0 12   保護者 77 30 8 1 116   学習活動 児童 85 27 2 2   保護者 77 30 8 1 116   学習活動 児童 毎日、本を読むことができている。 保護者 31 34 39 12   保護者 お子さんは、進んで読書をするようになっている。 保護者 31 34 39 12   保護者 お子さんは、進んで読書をするようになっている。 2 数職員 6 5 10   児童 51 30 27 8 116   教職員 6 5 10 10%		教職員	6 6 0 0 12	0%	20%	40%	60%	80%	100%		
数職員   基礎学力の定着を図る取組をすすめている。	学習活動										
保護者 お子さんは、宿題を毎日、きちんとしあげて出すことができている。 教職員 85 27 22   学習活動 児童 85 27 22   保護者 77 30 8 4 0% 20% 40% 60% 80% 10%   学習活動 児童 毎日、本を読むことができている。   保護者 31 34 39 12   保護者 お子さんは、進んで読書をするようになっている。 保護者 31 34 39 12   中で表すされば、進んで読書をするようになっている。 児童 51 30 27 8   別職員 6 51 30 27 8   別職員 6 51 30 27 8   別職員 6 51 30 27 8 10   学習のようによった。 <td r<="" th=""><th></th><th>教職員</th><th>基礎学力の定着を図る取組をすすめている。</th><th>保護者</th><th></th><th>77</th><th></th><th>30</th><th>8 1</th><th></th></td>	<th></th> <th>教職員</th> <th>基礎学力の定着を図る取組をすすめている。</th> <th>保護者</th> <th></th> <th>77</th> <th></th> <th>30</th> <th>8 1</th> <th></th>		教職員	基礎学力の定着を図る取組をすすめている。	保護者		77		30	8 1	
1   2   3   4   小計   児童   85   27   2   2   116   教職員   8   4   0   0   12   保護者   77   30   8   1   116   11	0	 保護者		教職員		8		4	0		
大皇   85   27   2   2   116   2   3   4   0   0   12   2   116   2   2   3   4   116   2   3   4   40   60%   80%   100%		口立	1 2 3 4 小計	児童		85		27	2 2		
学習活動 児童 毎日、本を読むことができている。   設問No. 教職員 子ともか読書に親しむことができるよう、読書指導(時間の確保・教員の読み聞かせ・本の紹介等)を行っている。   保護者 お子さんは、進んで読書をするようになっている。   児童 51 30 27 8   児童 51 30 27 8   教職員 6 5 1 0   教職員 6 5 1 0   教職員 6 5 1 0   20% 40% 60% 80% 100%		教職員	8 4 0 0 12	0%	20%	40%	60%	80%	100%		
設問No. 教職員 子ともか読書に親しむことかできるよう、読書指導(時間の確保・教員の読み聞かせ・本の紹介等)を行っている。 保護者 31 34 39 12   保護者 お子さんは、進んで読書をするようになっている。 教職員 6 5 1 0   児童 51 30 27 8   教職員 6 5 1 0   教職員 6 5 1 0   少計 児童 51 30 27 8   教職員 6 5 1 0   教職員 6 5 1 0   0% 20% 40% 60% 80% 100%	<b>学</b> 翌许勳					ı		1			
7			   子ともか読書に親しむことかできるよう, 読書指導	保護者	31	34		39	12		
児童 51 30 27 8   児童 51 30 27 8   教職員 6 5 1 0 12			行っている。	教職員	6			5	1 0		
児童 51 30 27 8 116 教職員 6 5 1 0 12		保護者		児童	51		30	27	8		
			51 30 27 8 116			40%				<b>4</b>	
保護者 31 34 39 12 116				5%	20/0	TO /U	JO /0	00 /J	100/0		





学校運営	児童	設問なし								
<mark>設問No.</mark> 24	教職員	本校では、指導法の習得や指導力の向上のために、 研修を生かすことができている。								
	保護者	設問なし								
		① ② ③ ④ 小計								
	児童	0	0	0	0		0			
	教職員	8	4	0	0		12			
	保護者	0	0	0	0		0			
学校運営	児童	設問なし								
<u>設問No.</u>	教職員	教育活動全般において、評価を行い、次年度の計画 に生かすことができている。								
25		に生かりことができている。								
	保護者	設問なし								
		1	2	3	4		小計			
	児童	0	0	0	0		0			
	教職員	8	4	0	0		12			
	保護者	0	0	0	0		0			
学校運営	児童	設問なし								
<mark>設問No.</mark> 26	教職員	本校の校務分掌は、有効に機能し、教育活動への効果をあげることができている。								
	保護者	設問なし								
		1	2	3	4		小計			
	児童	0	0	0	0		0			
	教職員	6	6	0	0		12			
	保護者	0	0	0	0		0			



60%

80%

100%

- ○保護者からのご意見・ご要望(保護者アンケートより抜粋)・通学路が危険で、登校時たいへん不安を感じている。対策をしていただきたい。
- ・子どもが「学校が楽しい」といってくれているのが大きな評価です。
- ・学校敷地内が誰でも入れるようになっているので、改善してもらいたい。
- ・先生方が優しく声かけをしてくださるので、安心して子どもを通わせることができています。

## ○学校より(ご説明・対応策等)

・通学路については、保護者からのご意見を市教委に毎年報告している。危険箇所については、夏休み中に、市教委・警察・育成センター・県職員等による を行い、改善できる箇所については早期に対応してもらっている。

0%

20%

40%

・学校敷地内の安全確保については、市教委とも相談し、改善を行っていく予定。